漢字から熟語の意味を捉える

熟語は抽象的な意味を表すことも多い。含まれる一つひとつの漢字の意味やその熟語の類義語・対義語を知ると、その熟語の意味が捉えやすくなる。

(例) 普遍…すべてのものに当てはまること。
　※「普」「遍」ともに広く行きわたるという意味がある。
　対義語は「特殊」。
漸増…だんだん増えること。
　※「漸」はだんだん、「増」は増えるという意味。
　対義語は「漸減」。

類義語・対義語の中には共通する漢字を含むものも多い。似た意味の漢字、対の意味の漢字に注目して熟語の意味を捉えるとよい。

(例) 安価≒廉価　※「安」と「廉」が似た意味を表す。
顕在↔潜在　※「顕」と「潜」が対の意味を表す。

共通する漢字を含まない類義語・対義語も、含まれる漢字の意味を考え、熟語の意味を捉えるとよい。

(例) 用意≒準備　　生産↔消費

複数の熟語が組み合わされて作られた熟語も、含まれる漢字や熟語から全体の意味を捉えることができる。

(例) 地産地消…「地」域で生「産」されたものを、その「地」域で「消」費すること。
綱紀粛正…「綱紀」は国家を治める根本の規律、「粛正」は厳しく取り締まって不正をなくすこと。

また、熟語の意味をきちんと捉えることで、漢字を間違えにくくなる。

(例) 異口同音　※異句同音ではない。
　多くの人々が口をそろえて同じことをいうこと。
　異なる口が同じ音を発することから。

確認テスト

(1) 次の各組が類義語の組み合わせとなるように、□に入る漢字をそれぞれ後から選びなさい。

① 改良・改□　② 罷免(ひめん)・免□

③ 賛成・同□　③ 欠点・□所

〈　除　短　遠　衆　備　意　善　職　〉

(2) 次の各組が対義語の組み合わせとなるように、□にそれぞれ漢字を書きなさい。

① 直接・□接　② 積極・□極

③ 偶然(ぐうぜん)・□然　④ 絶対・□対

(3) 次の各組が対義語の組み合わせとなるように、□にそれぞれ漢字を書きなさい。

① 天然・人□　② 需要(じゅよう)・供□

③ 保守・□新　④ 困難・□易

(4) 四字熟語となるように、解答欄(かいとうらん)に入る漢字をそれぞれ答えなさい。

① □機一転　② □刀直入

③ □和雷同(らいどう)　④ □機応変